

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

事業所名 仙台市あおぞらホーム 保護者等数 22名(児童数22名) 回収数 12 割合 100 %

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12	0		スペースは確保されているが、建物の老朽化から修繕が必要などところもある。子どもの安全を意識していきたい。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	4	未記入1 ・ケアが必要な子どもに対して職員や看護師が足りないと感じることがある	園児の状況に応じた体制の不十分さがある。なかよし学園の看護師やOTの協力をもらい取り組んできた。 (子どもが定員に達していれば)保護者との丁寧なかかわり、支援を行うため数が必要。 常勤数が少ない。 人数的には適切であるが、子どもの状態像と見合わせた場合は職員の人数は足りないと思う。 常勤職員が多いとミーティングも時間が取りやすくなる。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	1	子どもの物をしまう場所にはマークをつけている。 その時在籍している児に合わせて必要な事を行っている。	ロッカーの扉が開けにくいところがあり、改善が必要。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	1	毎日掃除、消毒をして衛生管理を行っている。 トイレにエアコンが設置され、寒さはなくなり改善できている。	毎日掃除等行っているが劣化等でほこりが落ちていることがある。 角張ったものも多く、保育士だけでは対応できない所もある。 トイレの手洗い場で水が冷たすぎて子どもが手洗いを嫌がる。 室内の乾燥は加湿器や濡れタオルなどで対応しているが心地よい基準は達していないことがある。
業務改善	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	12	0	トマトの会(保護者会)の会長や副会長と主任や園長が話す機会の中で様々な意見や要望をもらっている。	
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公	11	0	未記入1	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	1	未記入2 ・不明 監査等で指摘が合った箇所は職員で周知し、すぐに改善するようにしている。	第三者評価は受けていないが、保護者の方のご意見、また関係機関からのご意見を聞きながら取り組みたい。

	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12	0	園児の状態像に合わせて摂食嚥下、救急対応訓練など内部研修を行っている。 今年度は幼児施設研修が多くあり、保育の中で大切にしていることを立ち返る機会になっている。 毎年数回の研修を行っている。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもの保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	12	0	クラス会議、全体会議、保護者との面接で複数人から承認を得て作成している。	
	⑩	個別支援計画には、具体的な支援内容が設定されているか	12	0		
	⑪	個別支援計画に沿った支援が行われているか	11	0	未記入1	
	⑫	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	2	完全に一人での作成にならないよう、クラス担任から意見をもらいながら作成している。	全員でというのは難しいが、いる職員ではなすことはある。
	⑬	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	11	1		季節の行事をもう少し意識したい。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、個別支援計画を作成しているか	12	0	職員同士話し合い、よりよい支援について話し合っている。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	3	他の仕事があり毎日難しいと思う ホワイトボードで体制表などを整理したことで1日の流れが分かりやすくなった。	チームで取り組むため、常勤非常勤職員の共有は必要である。 時間を作り、共有する工夫に努めていく。 出来ない日もある。 出来ないことが多い。
	⑯	支援開始後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	4	未記入1 出来ない日もあるが、調整したりする間で話す事を大切にしている。 ヒヤリハットや共有事項を共有している。	日々の療育内容の振り返りを大切にしながら時間を作り、共有する工夫に努めていく。 全員では出来ないが、いる職員で行うこともある。 なかなかクラスでの振り返りの時間を取れないことが多いのでその日のうちにクラスで共有する時間をとれるようにしたい。 時間が取れず振り返りが不十分な時がある。 非常勤職員の勤務状況により振り返りが十分でない時がある。
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	0		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	11	1	クラス会議を開催しながら、子どもの姿を共有している。	作ったものを見直すことはあるが変更したことはない。定期的なアセスメントを行っている。 モニタリングは行うが、計画の見直しには至っていない。
	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	0		
	⑳	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	12	0		

関係機関や保護者との連携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	11	1		
	㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	12	0	必要に応じて、主治医や訪看など他機関と情報共有を行っている。 必要に応じて、通院同行を行い情報共有に努めている。 看護児を中心に情報共有している。	
	㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11	0	未記入1 移行支援のやり方を検討し直している。 地域相談員が窓口となり、連携を行っている。	引き継ぎのみ。必要であれば地域相談員、主任、園長が共有している。
	㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	4	未記入1	学校との情報共有や相互理解は十分ではない。地域支援の一環として取り組めることを検討していく。 小学校に行く児がいない。
	㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	10	1	未記入1	
	㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	9	・コロナになってからはあまり行われていないように感じる ・地域向けの夏祭りに在園児も参加した」	交流する機会を積極的に作ってはいない。あり方について検討は必要。 コロナ後はない。設けていない。 交流保育や地域のまつりへの参加などを次年度検討していきたい。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12	0	日々、やり取りは大切にしている。 共通理解まではできていないが、おおむね出来ている。 朝や帰りの時間で家での様子や活動の姿を共有している。	認識の不一致はある。
保護者等への話	㉗	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12	0		
	㉘	「個別支援計画」を示しながら支援の内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得て	12	0		
	㉙	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	0	必要に合わせて役割分担をしながら行っている。 自分がどんなことを意識して支援しているかを伝え、保護者と情報を共有し、支援を行っている。	
	㉚	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	11	1	父同士の集まる(話す)機会が少ない。参加しやすい日程やアンケート等を行い会を設けていけると良い。 していないわけではないがママ部屋でのイベント企画のようなものはやっていない。	保護者参加の行事や研修会、毎月のミーティングや日々のミーティングなど大切におこなっているが、より丁寧な保護者との関わりをしながら保護者同士のつながりをつくる取り組みを検討し、実践していきたいよう努める。 父同士の集まる(話す)機会が少ない、参加しやすい日程やアンケート等を行い、会を設けて行けると良い。 していないわけではないが、ママ部屋でのイベント企画のようなものはやっていない。
	㉛	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対	12	0		

説明責任等	③③	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	0	・毎月の園だより	
	③④	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	11	1	各デスク手の届く場所、見える場所に個人情報の書かれたものが置いてある。Iphoneの管理の仕方について(鍵の付いた場所に入れる等) ・記録媒体には全てロックをかけている	
	③⑤	障害のある子どもや保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	0		
	③⑥	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	9	3	・地域相談員を中心に色々活動している ・地域支援の取り組みして地域乳幼児向けの夏まつりを開催した。	
非常等の対応	③⑦	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	12	0	・緊急時を想定し手何度も訓練を行いそれぞれその時に動けるようにしている	
	③⑧	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12	0		
	③⑨	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	11	1	・アンビュー等は確認しているが服薬(家での服薬)については看護師が把握している	
	④⑩	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	12	0	・今年に対象児はいないが行っている	
	④⑪	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12	0	・毎日共有している(事例ではないが)	
	④⑫	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12	0		